

ダム情報

利根川上流8ダムの貯水状況

平成23年5月11日現在

37,600万m³

貯水率 **81.5%**
(平年貯水率 87.6%)

※ホームページからも確認できます。

県水だより



ポタリちゃん

●水道局ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/suidou/index.html>

発行:千葉県水道局管理部総務企画課
〒262-8512
千葉市花見川区幕張町5-417-24
TEL 043(211)8365
FAX 043(274)9801
給水人口/2,928,062人
(平成22年3月末現在)
年間給水量/322,486,093m³
(平成21年度)

東日本大震災による給水区域内の被害の概要と水道復旧の取組

先の東日本大震災では、千葉県においても多大な被害が発生しました。今回の県水だよりでは、現時点での給水区域内の被害の概要と水道復旧の取組についてお知らせいたします。

水道週間に寄せて



千葉県知事 森田 健作

3月11日の東日本大震災では、千葉県でも多大な被害が発生しました。お亡くなりになられた全ての方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

また、臨海地域での大規模な断水により、多数のお客様に長期に及ぶご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。これを教訓とし、千葉県水道局は、今後より一層災害対策の強化に努めてまいります。

今回の震災では、水がどれほど大切なのかを痛感された方も多いのではないでしょうか。

水道週間は皆様に水の大切さや水道事業へのご理解を深めていただくことを目的の一つとしております。普段何気なく使っている水道水ですが、この水道がなくなったら私たちの生活は成り立ちません。この機会に、ぜひもう一度水道というライフラインの重要性を再確認し、水道事業に関心を持っていただけたらと思います。

給水区域内における被害の概要

今回の地震では、浄水場・給水場は、耐震化の効果により直接的な被害はなく、稼働を続けることができました。しかし、液状化がひどかった湾岸埋め立て地域を中心に、水道管の接合部の抜け出しなどによる漏水が起こり、大規模な断水が発生しました。なかでも、浦安市での漏水件数が顕著でした。



▲漏水により水が噴き出す水道管



▲断水地域での応急給水活動の様子

水道管の復旧状況

今回発生した漏水は、水道管から漏れた水が地上に溢れ出していくよりも地中へ浸みこんでいく場合が多かったことから、水道管のどの個所が漏水しているのかを特定することが難しく、応急復旧にかなりの時間がかかってしまいました。しかし、一部地域においては仮設の水道管により対応しているものの、断水は解消することができました。



▲漏水個所の工事風景

応急給水の状況



▲海上自衛隊給水艦(左)から給水車(右)への給水

漏水による断水・減水は、給水区域内全体で、約177,800戸となり、応急給水活動を実施しました。応急給水活動では、浄水場や給水場を拠点として、近隣の方々への応急給水を実施するとともに、各市の要請により、重要施設(病院等)や市の指定する小学校等の応急給水場所においても実施しました。

災害における水道局の今後の取り組み

今回の地震で千葉県は大規模な断水等を経験しました。当局といたしましては、この経験を活かし、災害時における職員の活動体制の強化を図るとともに、給水区域内11市との連携の強化に努めます。また、浄水場・給水場のバックアップ体制を整備

し、災害時に他の水道事業体に水を融通してもらおう体制を確保することや、施設の耐震化をより一層推進するなど、「地震等の非常時に強い水道」を目指してまいります。

なお、応急給水や応援復旧に当たって、全国各地の水道関係の方々や自衛隊の方々にも多大なご支援を頂きました。ここで皆様にご報告するとともに、各団体様にはご支援に対し厚く御礼申し上げます。

問い合わせ先

千葉県水道局計画課 危機管理対策室 TEL 043-211-8860

今回の震災により宅地内漏水などがあったお客様については、料金が一部減額となる場合があります。
⇒詳しくは県水お客様センター(ナビダイヤル 0570-001245)にお問い合わせ願います。